

# 広島市安佐北区口田の住まい

広島県広島市 カオル建設 株式会社



**建設地**  
広島市安佐北区口田  
**地域区分**  
6地域

**建物概要**  
建築面積  
70.02㎡  
1階床面積  
74.53㎡  
2階床面積  
39.750㎡  
延床面積  
114.28㎡  
(34.6坪)

**構法**  
在来軸組構法

**断熱工法**  
GW充填断熱工法  
GW付加断熱工法

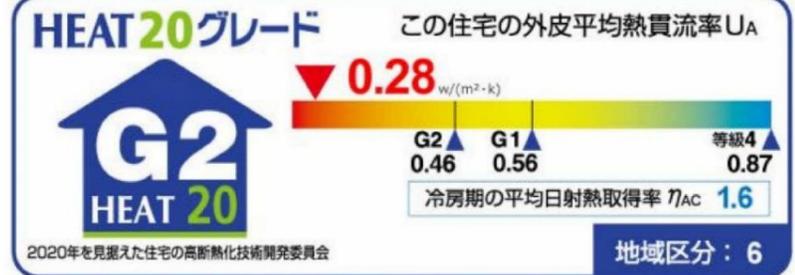
## 建物の外皮性能

外皮平均熱貫流率  
 $U_A$  [W/(㎡・K)] 0.28

冷房期の平均熱取得率  
 $\eta_{AC}$  [-] 1.6

## 外皮性能のコンセプト

設計のコンセプトは燃費は省エネ住宅の半分以下にすること、そしてルームエアコンによって、ダクトレスの冷暖房を可能にするために壁の付加断熱100mmを施し外皮平均熱貫流率  $U_A$  値を0.28にしました。また冬は窓からの日射取得を得るために  $A_{rLow-E}$  ペアガラスにし、夏の日射遮蔽を行うために窓上150mmに出700mmの庇を設けました。夏涼しい家を作るには窓上の庇はとても有効です。ウッドデッキ上に設けた屋根が日射取得を妨げると施主さんが考え、その部分はトリプルガラスにされました。開放的な間取りで寒さ暑さの少ない暮らしを可能にし、室内での運動量アップと日射調整と室内の通風をも考慮しています。



## 断熱材の仕様

部位	断熱材の種類・厚さ	熱抵抗 [㎡・K/W]
屋根	㊦0-スライバ® 185mm	4.625
	㊦0-スライバ® 45mm	1.125
天井		
外壁	高性能グラスウール105mm	2.763
	高性能グラスウール100mm	2.632
床 (外気に接する部分)	吹込み㊦0-スライバ® 300mm	7.5
床 (その他の部分)		
基礎 (外気に接する部分)	押出し法ポリスチレンフォーム3種 b 100mm	3.571
基礎 (外気に接する部分)		

## リビングの窓

## 玄関ドア

仕様	樹脂	断熱フラッシュ	
	複層ガラス	ガラスあり	
性能	熱貫流率 $U$	1.9 [W/(㎡・K)]	1.34 [W/(㎡・K)]
	日射熱取得率 $\eta$	0.74 [-]	0.04 [-]



## 建物のPRポイント①

この住宅の玄関を開けると、すぐにそこは開放的な住まいだと感じます。住宅の内部は、1階のLDKと階段を通して2階のセカンドリビングの空間は繋がります。建物の断熱性能を表す  $U_A$  値は0.28と広島ではそれが必要かと思う人もおられると思いますが、これほどの開放的な間取りではそれが必要だと判断して設計しています。冬床下から温めた軽い空気は階段を通り2階をも暖かくします。夏蒸し暑い広島市でもセカンドリビングに設置した、『は』の性能のエアコンで家じゅうの冷房を行います。外皮の断熱性能は室内を開放的にして活動量を増やします。この家は冬寒いところがないのです。



## 建物のPRポイント②

暮らしを豊かにするには、日常を豊かにすることが大切です。洗濯を干すところは、室内の一番暖かい場所、洗面トイレも豊かさを増やすスペースにするべき、あえてオープンなプランです。冬の寒さの無い家だから可能になりました。



## 建物のPRポイント③

家は長く快適に使えるのが基本です。そして私達の暮らす広島市は6本の川が流れていて、その源流は太田川です。川のそばは湿度が高く夏は高温・高湿になります。そういう環境で夏の暑さ対策を考え60℃を超える屋根の温度を通気性もあるアミパネルで段階的に落します。また屋根倍率2.6+梁落とし込みで屋根の変形をも防ぎます。

断熱性をアップするだけでは、夏の暑さ対策はできません。庇による日射遮蔽 屋根下の通気性 室内の熱の排熱 除湿等を組み合わせて夏の暮らしが快適になります。